

2025年6月 3日

枚方市教育委員会  
教育長 谷元 紀之 様  
教職員課長 伊藤 閣啓 様

枚方教職員組合  
執行委員長 有馬 昌代

## 教員不足の実態公表と、勤務時間、 在校等時間把握、集計の改善についての申し入れ

新年度の初めから、ダブルカウントにかかわる市費小学校講師が未配置になっており、子どもや職場の教職員からも悲痛な実態が聞かれます。さらに、府講師についても年度初めから配置できていない実態も出てきています。

技術家庭科など少数配置で免許保有者も限られる教科の教員での欠員は、教育内容の保障だけでなくテストや成績など子どもたちにも甚大な影響が出てくるにもかかわらず、近年枚方でも臨時免許等で対応する例も出てきている状態になってきています。

また、給特法の国会論議の中でも、教員の勤務時間把握、休憩時間の取得状況などで、より正確な実態の把握や適切な勤務時間管理の対応が取り上げられているところです。

教員不足の実態の公表や勤務時間、在校等時間把握、集計のさらなる改善のために以下の点について、申し入れるものです。

1. 昨年度の教員不足の実態、今年度の年度初めの欠員状況、臨時免許、特別免許の状況について実態を公表すること。
2. ダブルカウントの市費講師の未配置状況、未配置学校名を公表するとともに、市教委として、保護者市民向けに、未配置状況についての見解や市教委としての今後の対応について説明を行い、質問や意見にこたえる機会を設けること。
3. 勤務時間、在校等時間の把握、集計方法の詳細を教職員向けに公表するとともに、出退勤システムの集計として、学校ごとや個々の教職員に勤務時間とともに「在校等時間」が明示されるようにすること。
4. 月ごとの「時間外在校等時間集計」をホームページなどで公表するとともに、各学校別の「時間外在校等時間集計」を教職員、保護者、市民向けにも公表すること。
5. 「休憩時間」について、取得状況を教職員が申告して、集計できるようにするとともに、教育委員会として取得状況を把握し、取得できるように条件作りに取り組むこと。

以上